

件 名	織物文化が楽しく学べる 「ハタオリ学」が完成しました	問合せ	商工振興課 内線 402
内 容			
子どもたちが本市の織物を楽しく学べる教科書「ハタオリ学」が完成しました。ハタオリ学は、歴史学、地理学、民俗学、音楽・文学、社会学、人類学、機械工学、染織化学、経済学など、織物の視点からさまざまな「学びの入口」を用意し、調べ学習や夏休みの自由研究にも対応でき、イラストや写真満載で、織物の魅力が分かりやすい内容になっています。本市で生まれ育った子どもたちが、ハタオリ学を通して学ぶことで本市を誇りに思い、シビックプライドの醸成を図ることを目的としています。いつか社会人になった時に「地元に戻って、織物に関わる仕事で世界に羽ばたこう」、「富士吉田の織物を他分野で活かそう」と決意してくれる子どもが1人でも増え、次世代に織物文化が継承されることを強く願っています。 本市の織物は、1000年以上の歴史を持ち、産地の魅力を世界中の人々に伝えたいと、令和元年にふるさと納税によるクラウドファンディングを実施し、ハタオリマチフェスティバルやB-TANマーケットなどに活用されてきましたが「子どもたちが学べる、カタチにのこる教科書を作りたい」と、中堅の機屋さんから強い要望があり『ハタオリ学』の企画が生まれ、制作まで3年の歳月を費やしました。 本書は市内の小中高校に寄贈され、「富士山学」などに活用し、先生として織物事業者が学校を訪れ授業を行う予定です。 また、ハタオリ学を20ページにまとめたミニブックも20,000部制作し、織物工場の見学会などで配布予定です。	ハタオリ学 販売日■5月16日(木) サイズ■B5判 上製本 160ページ 発行部数■3,000部 販売場所■オンライン、ハタオリマチ案内所など 販売価格■3,960円(税込) 発行元■富士吉田織物協同組合 編著■高須賀 活良 編集・デザイン■トリッキー  オンライン販売はこちらから 富士吉田市長への贈呈式 日時■5月31日(金) 午前11時 場所■市長公室 		